

財務レポート2012

-Financial Report 2012-



国立大学法人 愛知教育大学

はじめに

法人化以降本学をめぐる経営環境については、運営費交付金算定ルールによる△1%の効率化係数が適用され、平成16年度を基準に平成17年度から平成21年度まで毎年1%近い運営費交付金（年額約4,700万円）が減額されました。平成22年度に効率化係数は撤廃されましたが、減額措置は引き続き行われており（平成24年度約3,800万円）、法人発足時から約3億円減少するという厳しい経営環境におかれています。

そのような中、経費節減の一環として、総人件費抑制政策に基づく毎年1%削減計画に対応するなど、さまざまな経費節減計画を策定し、対応してきました。平成24年度は、平成22年度から引き続き大学教員に対して総人件費管理制（ポイント制）を適用し、大学教員人件費の上限を28億円と定め、人件費の抑制に取り組みました。一方で、経費節減の影響が本学学生の学習生活環境の悪化を招くことのないよう、学生寮及び第一福利施設を改修するなど向上に努め、加えて教育研究の低下を招くことのないよう、各種競争的資金の獲得や自己収入の増加等様々な方策に取り組んでいます。

このような大学をとりまく経営環境の中で、本学の財務状況については、これまで本学ホームページにて財務諸表の公表をもって説明してまいりました。今回、財務諸表を分かりやすく説明することにより、広く本学の財務状況を理解いただくために本レポートを新たに作成いたしました。

本レポートの構成は、まず国立大学法人会計の特徴をご理解いただき、次に本学の平成24年度決算概要、平成24年度本学の財政状況ならびに業務活動にかかる経費についてグラフを使って説明しています。最後に、過去数年間の本学の財務状況の推移について紹介するとともに、他の教育系大学との財務状況の比較を行いました。これにより本学の財務状況の特徴について理解を深めていただければ幸いです。

※財務諸表URL（<http://www.aichi-edu.ac.jp/intro/release/zaimu.html>）



目次

■財務データをご覧になる前に…

- I 国立大学法人会計の特徴 1 P

■平成24年度決算の概要

- I 貸借対照表（資産と負債の状況） 2 P
- II 損益計算書（費用と収益の状況） 3 P
- III キャッシュ・フロー計算書（現金の出入り状況） 4 P
- IV 業務実施コスト計算書（国民負担額） 4 P

■愛知教育大学の収入について

- I 運営費交付金収入・学生納付金収入の推移 5 P
- II 施設費及び補助金収入の推移 6 P
- III 寄付金収入及び科学研究費助成事業収入の推移 7 P
- IV 受託・共同研究, 受託事業収入の推移 8 P

■愛知教育大学の業務運営に関する経費について

- I 人件費・一般管理費の推移 9 P
- II 教育経費・研究経費の推移 10 P

■愛知教育大学の財務状況について

- I 愛知教育大学財務状況の分析 11 P
（健全性・効率性・収益性・活動性について）
- II 平成24年度財務分析レーダーチャート 12 P～13 P
（健全性・効率性・収益性・活動性の比較）

■（参考）愛知教育大学基礎データ

- （平成16年度～平成24年度） 14 P～15 P

■財務データをご覧になる前に…

I 国立大学法人会計の特徴

国立大学法人会計は、「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」に基づいて会計処理を行っており、企業会計を原則としつつも主たる事業を教育研究としているため、事業の実施によって利益の獲得を目的とはしておりません。

なお、剰余金（当期総利益）については、「利益に関する書類」に基づき、目的積立金として、文部科学大臣の承認を受け、翌事業年度以降に目的に沿って使用を可能にしています。

各会計制度の主な特徴

区分	国立大学法人会計	企業会計	官庁会計
目的	財政状態、運営状況の開示	財政状態、経営成績の開示	予算とその執行状況の開示
記帳方式	複式簿記	複式簿記	単式簿記
認識基準	発生主義	発生主義	現金主義
営利	非営利	営利	非営利

国立大学法人特有の会計制度

●入金額＝収益額ではありません

運営費交付金や授業料などは、受入の時点で債務（執行義務）として負債に計上し、教育・研究など行うべき義務を実施すると、収益を計上するという仕組みとなっています。

●減価償却相当額を収益にも計上

固定資産を取得すると、それを使用する義務が発生するため、負債勘定の資産見返負債を計上します。そして減価償却費を計上する都度、使用義務を果たしたとして資産見返負債を取り崩し収益にも減価償却費相当額を計上します。

■平成24年度決算の概要

I 貸借対照表(資産と負債の状況)

※()内前年度末からの増減, 百万円未満切捨のため合計は合いません。

《資産の部》

総資産(前年度末からの増減)

48,811百万円(+124百万円)

固定資産

土地・建物など

47,115百万円(+130百万円)

流動資産

現金・証券など

1,696百万円(△5百万円)

《負債の部》

※国立大学法人の負債の計上方法は一般企業と異なります。

総負債(前年度末からの増減)

6,000百万円(+414百万円)

固定負債

4,029百万円(+146百万円)

流動負債

1,971百万円(+267百万円)

《純資産の部》

純資産

大学設立時の政府出資額, 剰余金など

42,811百万円(△289百万円)

主な増減理由

1. 固定資産

学生寮, 附属名古屋中学校校舎改修等
+502百万円

減価償却による減少等
△372百万円

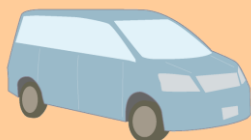
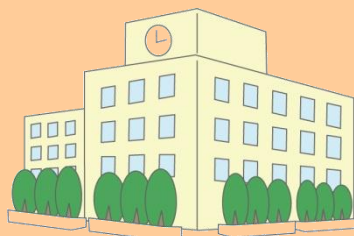
固定資産の増加は, 主に建物改修による資産増加が原因

2. 流動資産

現金及び預金の増加
+675百万円

有価証券の減少等
△681百万円

有価証券(国債)を償還し, 現金が増加



3. 固定負債

リース債務(情報処理センターコンピュータ新システム)の増加
+182百万円

資産見返負債の減少等
△35百万円

※資産見返負債は減価償却すると減少します。
(国立大学特有の会計処理)

固定負債の増加は, 主にリース債務(コンピュータ新システム)が原因

4. 流動負債

総額1,971百万円(+267百万円)

増額の内訳

学生寮整備経費留保	+215百万円
次年度以降の退職手当残	+231百万円
復興関連補正予算	+157百万円

※運営費交付金は入金されるといったん債務として計上されます。
平成24年度は上記の理由により繰越が発生し, 債務が残りました。
なお, 借入による債務の発生ではありません。
(国立大学特有の会計処理)

減額の内訳

授業料前受の廃止	△232百万円
未払金の減少	△118百万円

5. 純資産

減価償却(損益外減価償却累計額)による減少
△496百万円

目的積立金支出の費用分
△57百万円

施設整備費補助金による建物改修
+257百万円

純資産の減少は, 主に減価償却が原因

■平成24年度決算の概要

Ⅱ 損益計算書(費用と収益の状況)

※()内前年度比, 百万円未満切捨のため合計は合いません。

《費用》

経常費用(前年度比)

7,480百万円(△268百万円)

人件費

5,693百万円(△270百万円)

人件費以外

1,787百万円(+1百万円)

当期総利益

8百万円(△15百万円)

《収益》

経常収益

7,432百万円(△342百万円)

運営費交付金収益

4,300百万円(△485百万円)

学生納付金収益

2,666百万円(+130百万円)

その他収益

464百万円(+12百万円)

主な増減理由

1. 経常費用のうち人件費

総額 5,693百万円(△270百万円)

内訳

役員	80百万円(△4百万円)
教員	4,371百万円(△268百万円)
職員	1,241百万円(+3百万円)



減額の内訳

退職手当支払総額の減少 △166百万円

給与改定臨時特例法等による人件費削減
△104百万円

人件費減少の要因は、主に退職手当支払総額の減少と給与改定臨時特例法等による人件費の削減によるものである。

2. 経常費用のうち人件費以外

総額 1,787百万円(+1百万円)

内訳

教育経費	1,132百万円(+72百万円)
研究経費	184百万円(△15百万円)
教育研究支援経費	113百万円(△15百万円)
一般管理費	304百万円(△24百万円)
その他	52百万円(△14百万円)

教育経費の増加は、教育用設備改修による修繕費増加及び授業料免除による奨学費の増加が原因。それ以外の経費は減少し、差引1百万円の増加となった。

3. 経常収益

総額 7,432百万円(△342百万円)

内訳

運営費交付金収益

4,300百万円(△485百万円)

授業料収益

2,274百万円(+147百万円)

入学金収益

324百万円(△3百万円)

検定料収益

67百万円(△12百万円)

その他収益

464百万円(+12百万円)

経常収益の減少は、主に退職手当支払総額の減少と給与改定臨時特例法等による人件費の削減により、運営費交付金収益化額が減少したことが原因。教育研究活動の縮小が原因ではありません。

※債務として計上された運営費交付金は、執行等により、資金の執行義務を果たしたという意味でその額を収益額として計上する。
(国立大学法人特有の会計処理)



■平成24年度決算の概要

Ⅲキャッシュ・フロー計算書(当該年度における現金の出入りを表したもの)

※()内前年度比, 百万円未満切捨のため合計は合いません。

1. 業務活動(教育・研究活動等)によるキャッシュ・フロー

+381百万円(△220百万円)・・・(1)

支出	7,535百万円
収入	7,916百万円

2. 投資活動(定期預金・有価証券・固定資産取得等)によるキャッシュ・フロー

+331百万円(+1,323百万円)・・・(2)

支出	3,150百万円
収入	3,481百万円

3. 財務活動(資金の貸付, 借入等)によるキャッシュ・フロー※平成24年度本学ではリース取引のみ

△69百万円(平成23年度と同額)・・・(3)

支出	69百万円
収入	0百万円

当期の現金増加額 (1)+(2)+(3): 642百万円

平成23年度現金残高 987百万円

平成24年度現金残高 1,630百万円(+642百万円)

平成24年度は授業料の前受(232百万円)を廃止したため, 資金ショートしないよう注意しつつ
予算執行や資金運用を行い, 平成25年度に始まる他大学との共同資金運用を見据え, 期末に運用資
金を償還させたため, 現金が642百万円増加しました。

※授業料前受とは, 入学料と併せて授業料を入学年度前に前納すること。

■平成24年度決算の概要

Ⅳ業務実施コスト計算書(国立大学の業務費のうち国民が負担したと考えられるもの)

※()内前年度比, 百万円未満切捨のため合計は合いません。

1. 業務費用

A: 損益計算書上の費用 7,484百万円(△265百万円)

B: 自己収入(授業料収益・入学金収益・検定料収益等。運営費交付金等は除く)
2,957百万円(△134百万円)

2. その他損失額, 償却額等

C: 損益処理されていない減価償却費等
546百万円(△115百万円)

D: 機会費用(国が国立大学法人に国の土地・建物を使用させているために逸失している利益)
235百万円(△181百万円)

本学を運営するための国民負担額

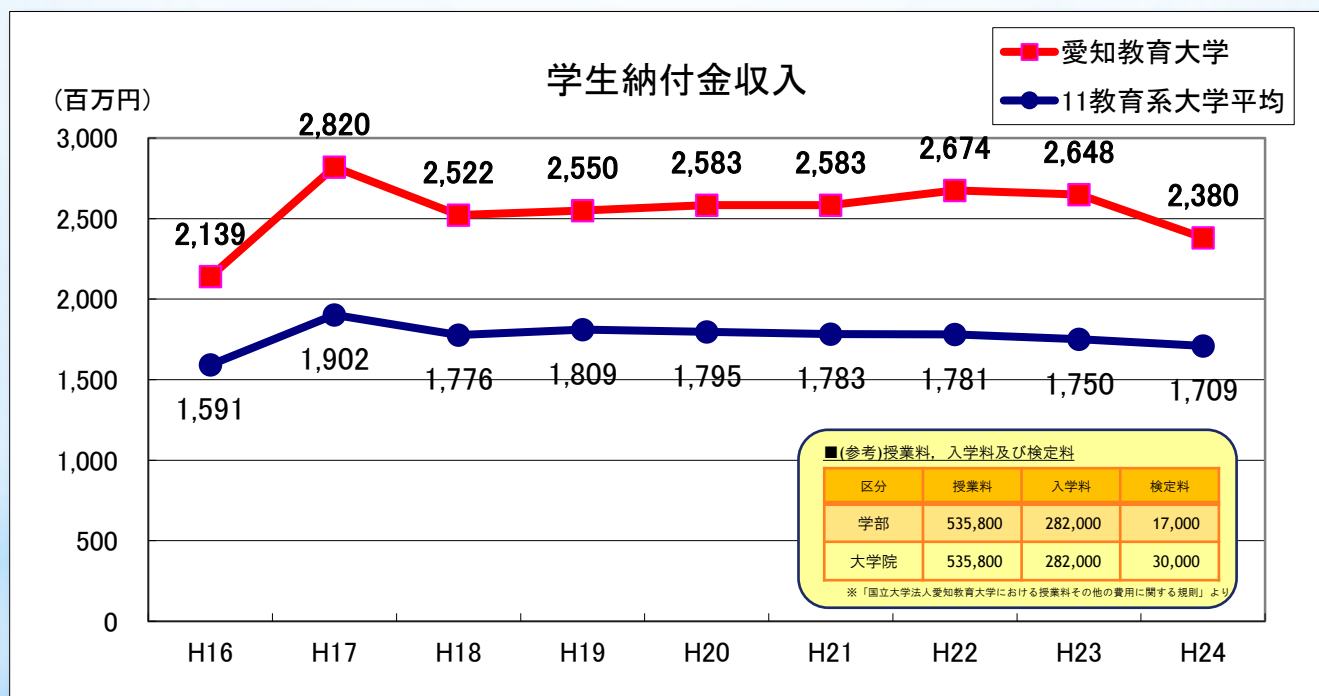
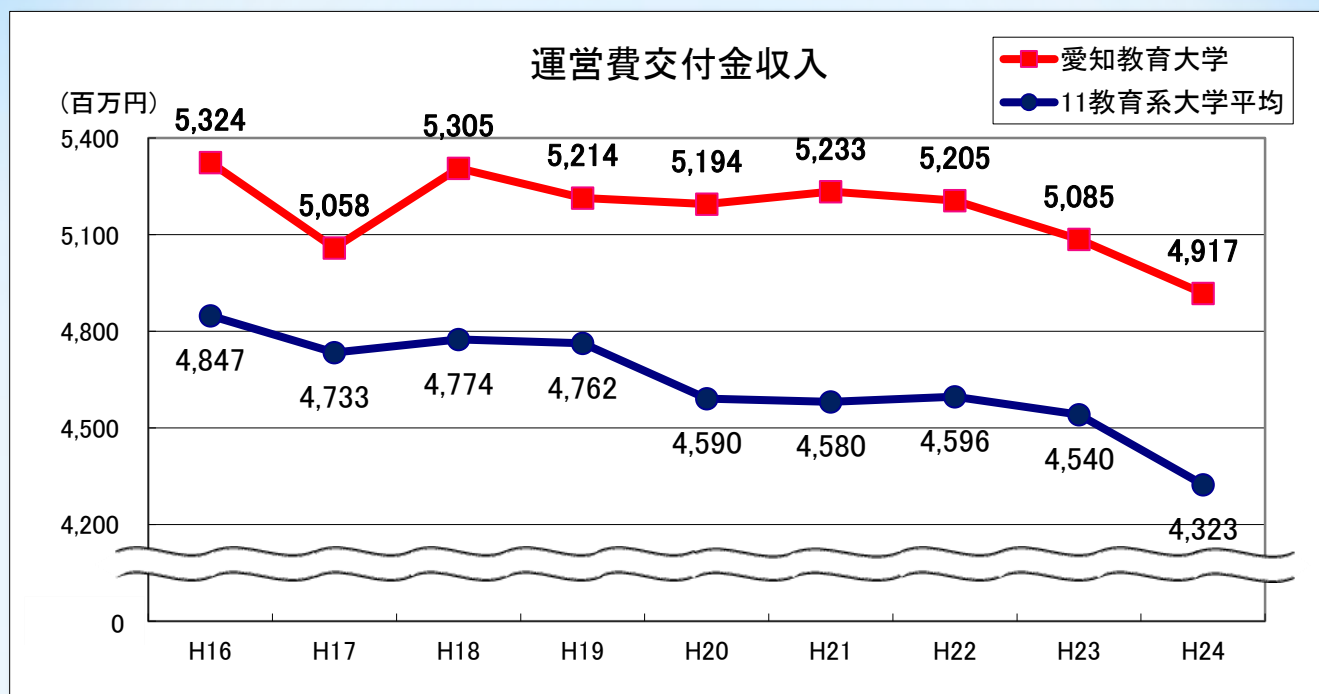
(A-B+C+D) 5,309百万円(△697百万円)

⇒国民一人当たり年間約42円の負担(1億2,700万人と仮定)

⇒学生一人当たり年間約122万円の業務実施コスト(学生数:4,370人)

■愛知教育大学の収入について

I 運営費交付金収入・学生納付金収入の推移



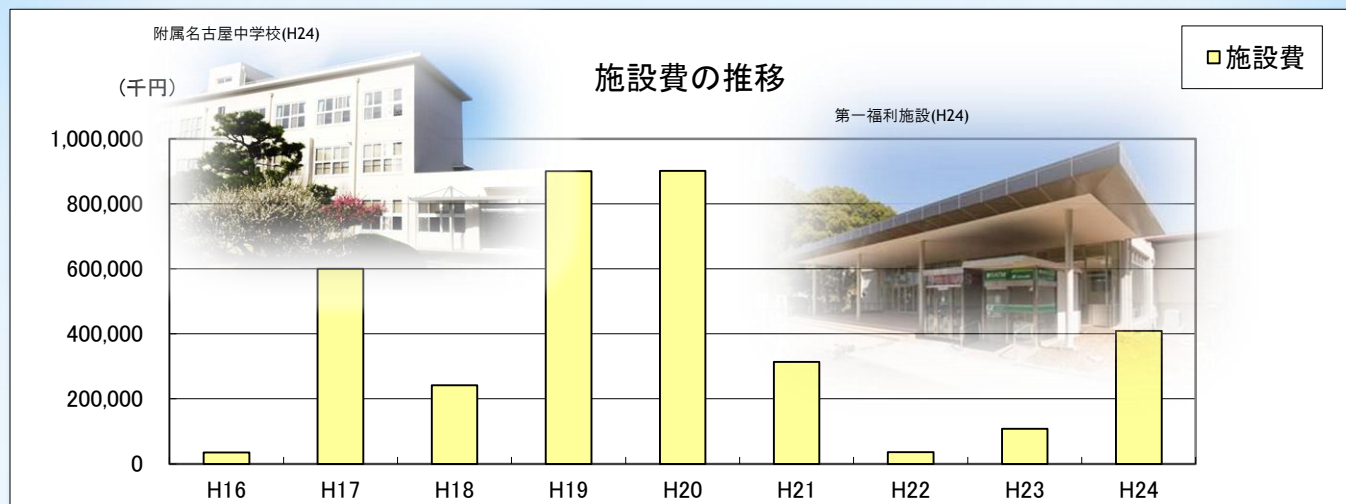
本学の収入の8割は運営費交付金と学生納付金（授業料・入学料・検定料）です。本学と全国11教育系大学（本学含む）平均の運営費交付金収入と学生納付金収入の推移は上記のとおりです。

運営費交付金収入の推移について、本学と他の教育系大学はともに効率化係数1%削減等による減少や平成24年度は給与改定臨時特例法により減少しています。さらに法人化当初（平成16年度）と比較し平成24年度は本学では7.64%、11教育系大学平均では10.81%減少しています。本学は特別経費等の獲得に力を入れているため、他大学と比べて減額割合が低くなっております。

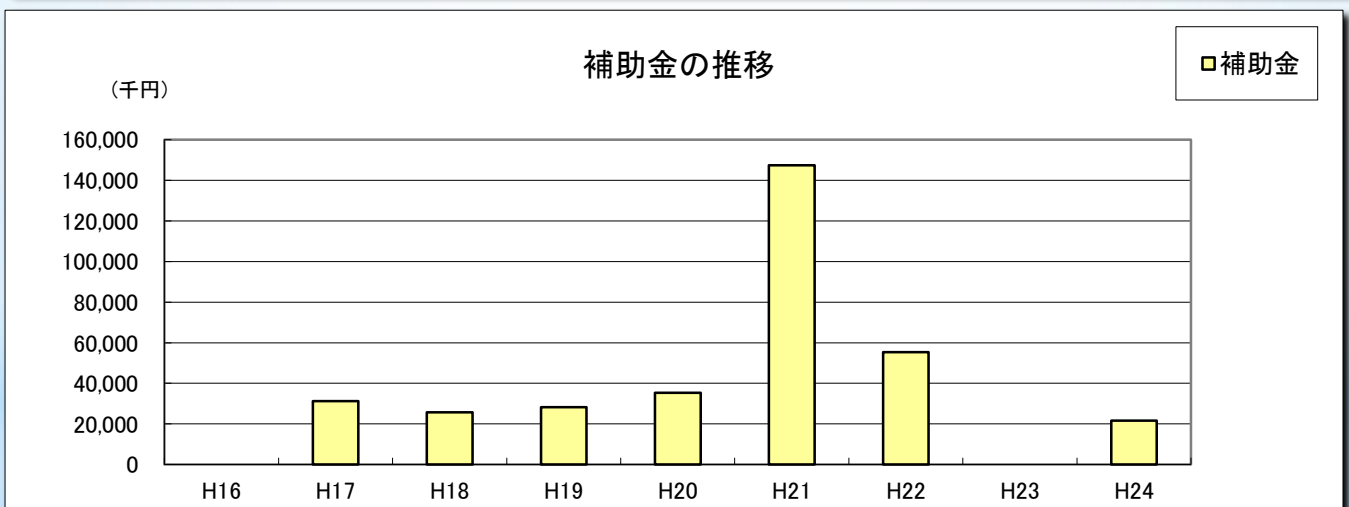
学生納付金収入の推移については、平成17年度に文部科学省令の改正による授業料増額改定があり、11教育系大学ともに学生納付金収入が増えました。また本学は、平成24年度に平成25年度入学生からの授業料前受け（232百万円）を廃止したことにより学生納付金収入が減少しました。この減少は平成24年度限りの一過性のものであり、翌年度からは平準化されます。

■愛知教育大学の収入について

Ⅱ 施設費及び補助金収入の推移



	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
施設整備費	35,000	565,520	207,048	865,046	866,429	278,368	0	72,000	372,966
財務・経営センター	0	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	36,000	36,000	36,000
施設費計	35,000	600,520	242,048	900,046	901,429	313,368	36,000	108,000	408,966



	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
補助金	0	31,319	25,698	28,317	35,377	147,380	55,382	0	21,618

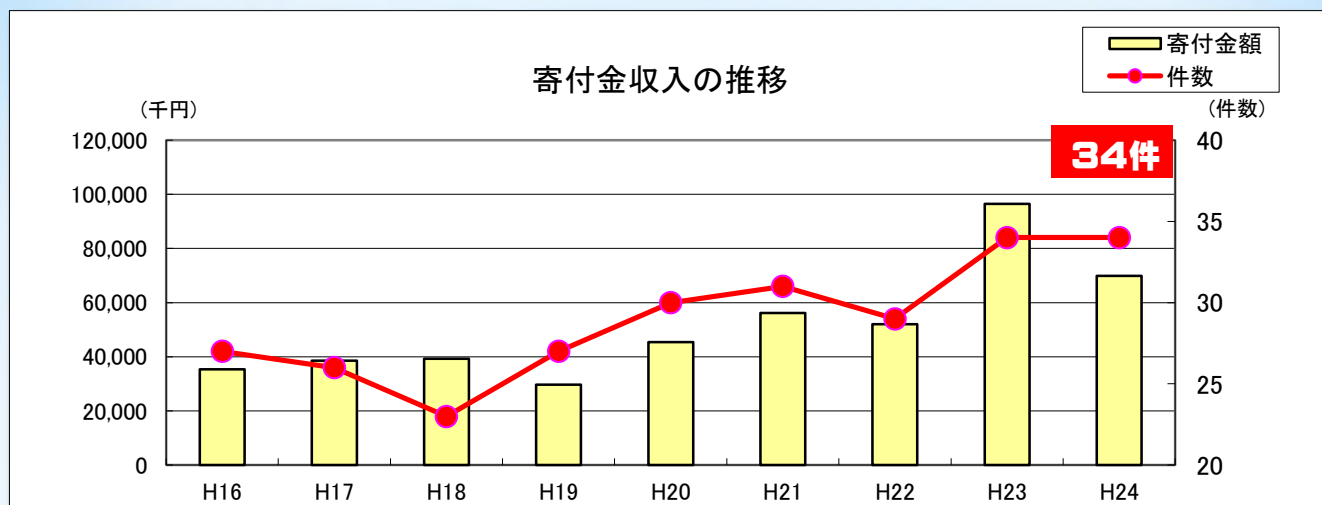
上記グラフは施設費及び補助金（科研費を除く）の推移を示しています。

施設費は国からの交付分と（独）国立大学財務・経営センターからの施設費交付金になります。平成24年度は附属名古屋中学校校舎改修、第一福利施設改修及び営繕事業（障害児教育棟営繕工事等）を行いました。

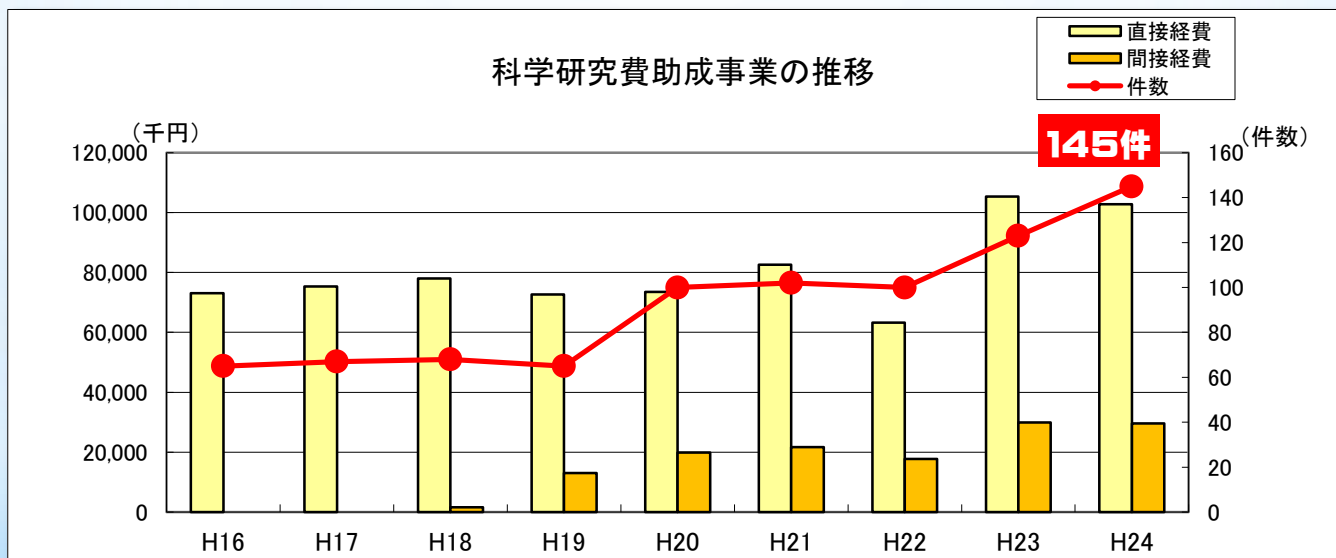
補助金は特定のプロジェクトを行うために、国又は地方公共団体から交付されるものをいいます。平成24年度は「愛知県内教員養成高度化支援システムの構築」（大学間連携）として21,618千円の交付を受けました。

■愛知教育大学の収入について

Ⅲ 寄付金収入及び科学研究費助成事業収入の推移



	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
寄付金額	35,330	38,580	39,274	29,684	45,381	56,140	52,042	96,414	69,922
件数	27	26	23	27	30	31	29	34	34



	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
直接経費	73,048	75,315	77,960	72,674	73,490	82,578	63,234	105,323	102,737
間接経費	0	0	1,650	13,080	19,936	21,749	17,734	29,946	29,564
合 計	73,048	75,315	79,610	85,754	93,427	104,327	80,969	<u>135,269</u>	<u>132,302</u>
件 数	65	67	68	65	100	102	100	123	145

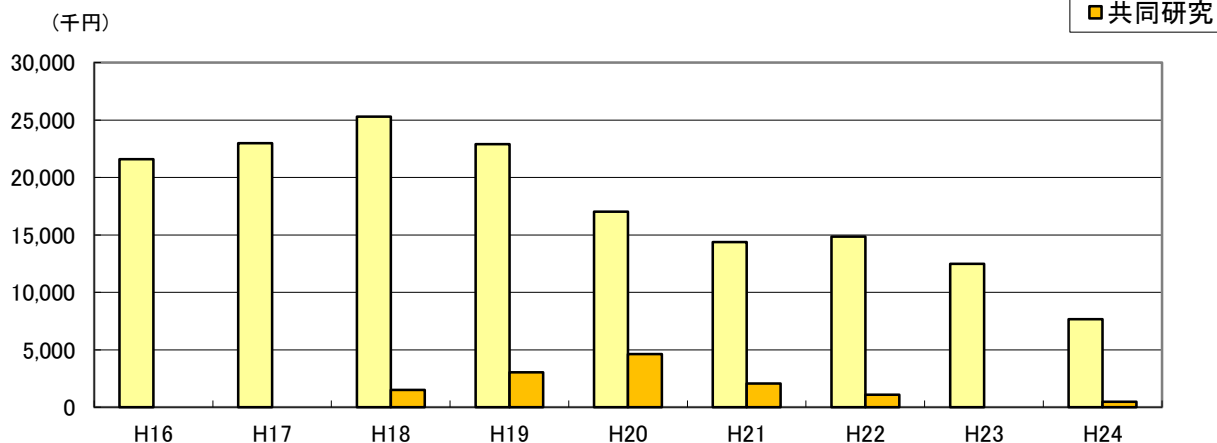
寄付金収入の推移について、ここ2年金額が増えており、平成23年度においては、新規寄附が前年に比べ12件（20,309千円）増加するなど、合計で約44,000千円増加しました。寄附金額・件数ともに、年度によってばらつきがあるものの、**法人化直後の平成16年度と比較し、徐々に寄附金収入が増加しております。**

科学研究費助成事業の推移について、本学では平成22年度より、**申請件数100件/年、採択額1億円/年**を目標にしています。**平成24年度は獲得件数145件となり、採択額は目標の1億円を超えることができました。**

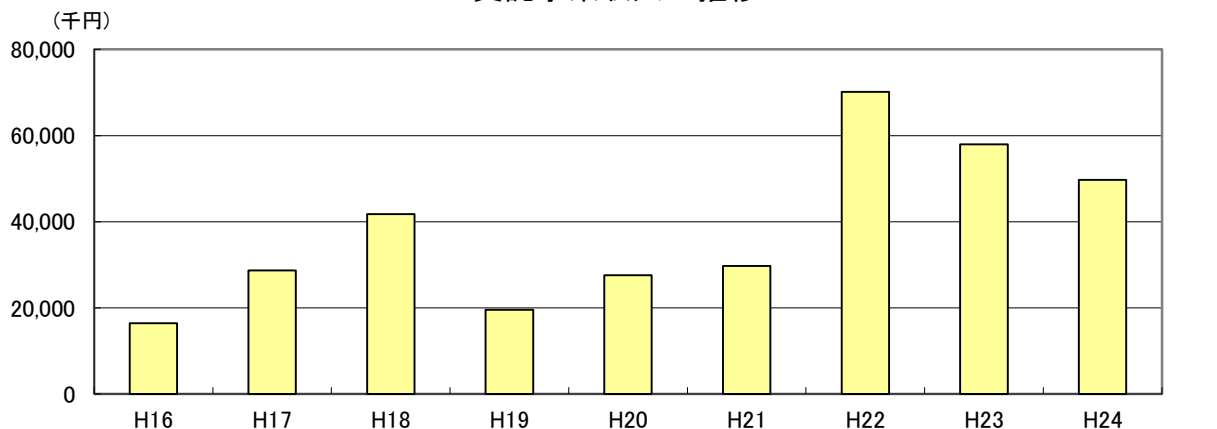
■愛知教育大学の収入について

Ⅳ 受託・共同研究，受託事業収入の推移

受託研究及び共同研究収入の推移



受託事業収入の推移



(千円)

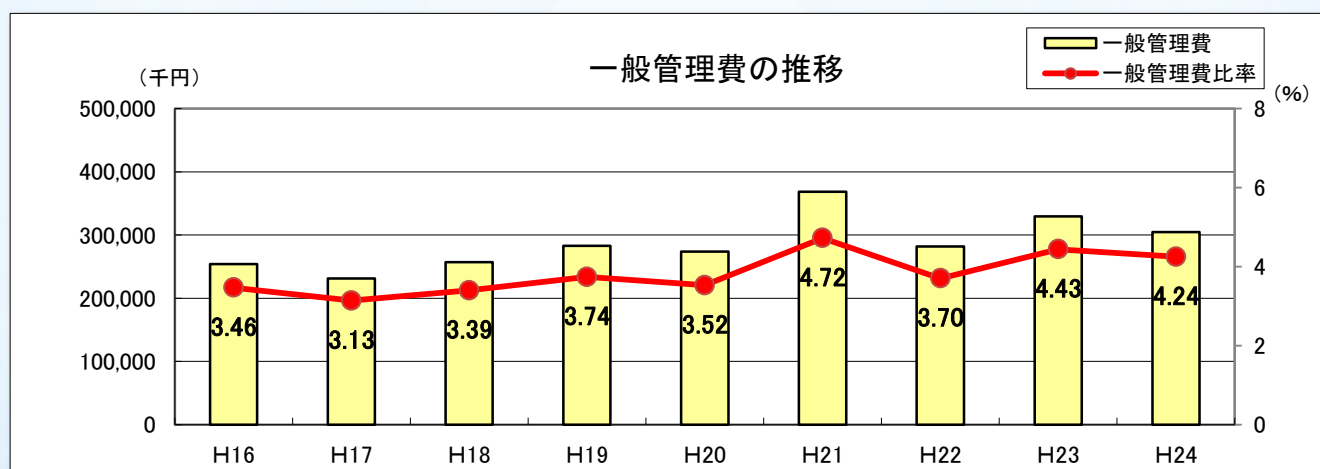
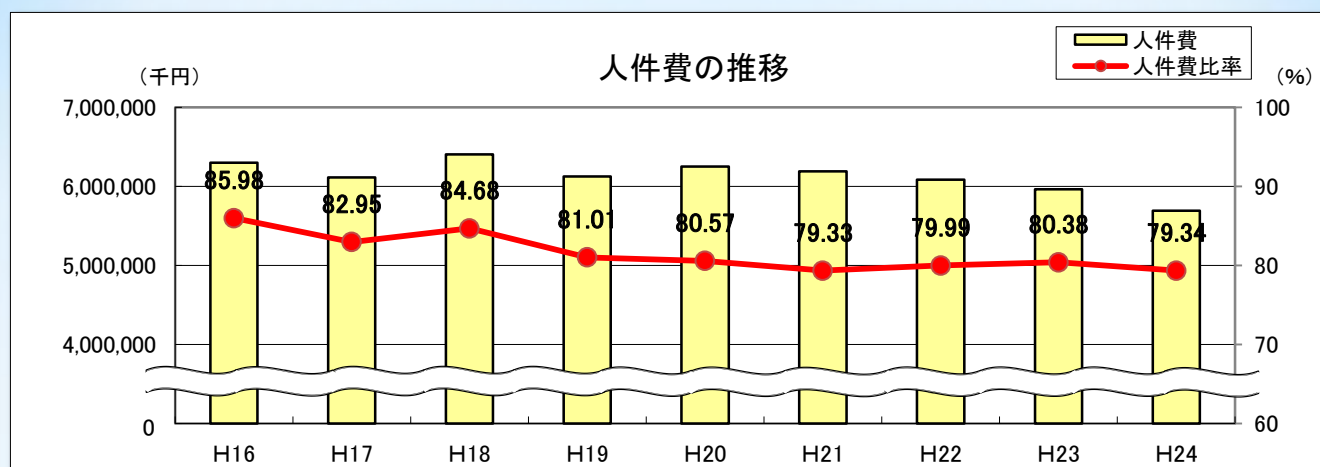
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
受託研究	21,584	22,978	25,290	22,908	17,035	14,394	14,859	12,494	7,664
共同研究	0	0	1,525	3,050	4,650	2,083	1,100	0	500
受託事業	16,481	28,692	41,793	19,556	27,594	29,719	70,180	57,930	49,685
合 計	38,065	51,671	68,608	45,515	49,280	46,196	86,139	70,424	57,850

上記グラフは受託研究，共同研究及び受託事業の推移を示しています。受託研究及び共同研究は年々減少傾向にあり，獲得金額増加に向け努める必要があります。

一方，受託事業についてはここ3年高い数値を示しており，平成22年度は新規で「理数系教員養成拠点事業（約30,000千円）」，継続で「定住外国人の子どもの就学支援事業」及び「海外日本語インターンプログラム」が前年度より約10,000千円の増額等により，合計で約40,400千円の増加となりました。**平成24年度においてもこれらは継続して進められています。**

■愛知教育大学の業務運営に関する経費について

I 人件費・一般管理費の推移



	H16	H17	H18	H19	H20
人 件 費	6,299,398	6,114,166	6,405,592	6,125,255	6,252,705
一般管理費	253,924	231,361	257,056	282,779	273,768

業 務 費	7,325,772	7,370,195	7,563,702	7,560,405	7,760,263
-------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

(千円)

	H21	H22	H23	H24
人 件 費	6,191,547	6,083,839	5,963,421	5,693,371
一般管理費	368,644	281,711	329,361	304,878
業 務 費	7,804,280	7,605,602	7,418,147	7,175,236

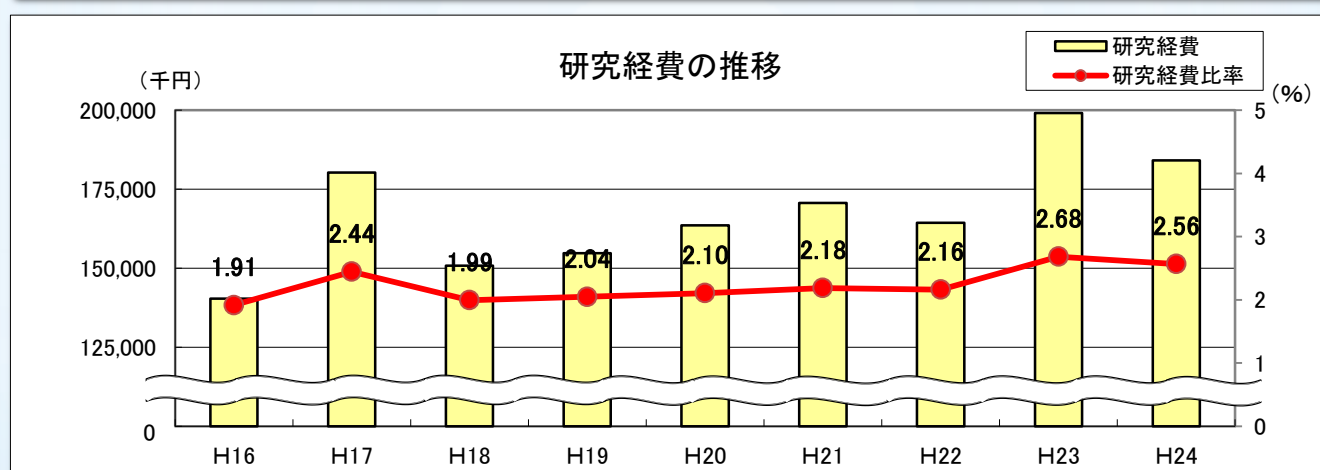
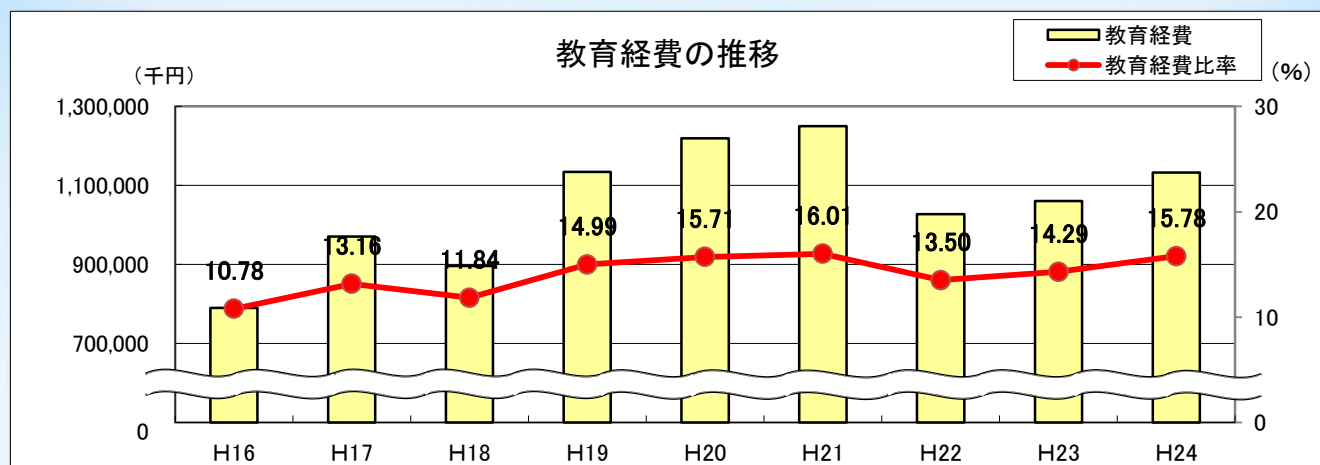
上記グラフは人件費及び一般管理費についての推移を示しています。

人件費は業務費の約8割前後を占めており、また本学全体の管理運営を行うために要する経費となる一般管理費の業務費に対する比率については例年4%前後となっております。

平成24年度は給与改定臨時特例法対応及び退職手当支払総額の減により人件費が減少しました。

■愛知教育大学の業務運営に関する経費について

Ⅱ 教育経費・研究経費の推移



	H16	H17	H18	H19	H20
教育経費	790,363	970,282	895,970	1,134,049	1,219,718
研究経費	140,426	180,241	150,833	154,742	163,523
業 務 費	7,325,772	7,370,195	7,563,702	7,560,405	7,760,263

(千円)

	H21	H22	H23	H24
教育経費	1,249,848	1,027,412	1,060,423	1,132,498
研究経費	170,702	164,427	199,161	184,116
業 務 費	7,804,280	7,605,602	7,418,147	7,175,236

上記グラフは業務費のうちの教育経費と研究経費の推移です。

教育経費とは、学生等に対し行われる教育に要した費用（人件費等を含まない）のことをいいます。本学は、附属学校（幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）を保有しており、大学以外の教育経費も含まれます。研究経費とは、本学の業務として行われる研究に要する経費のことです。科学研究費助成事業、受託研究等は含みません。

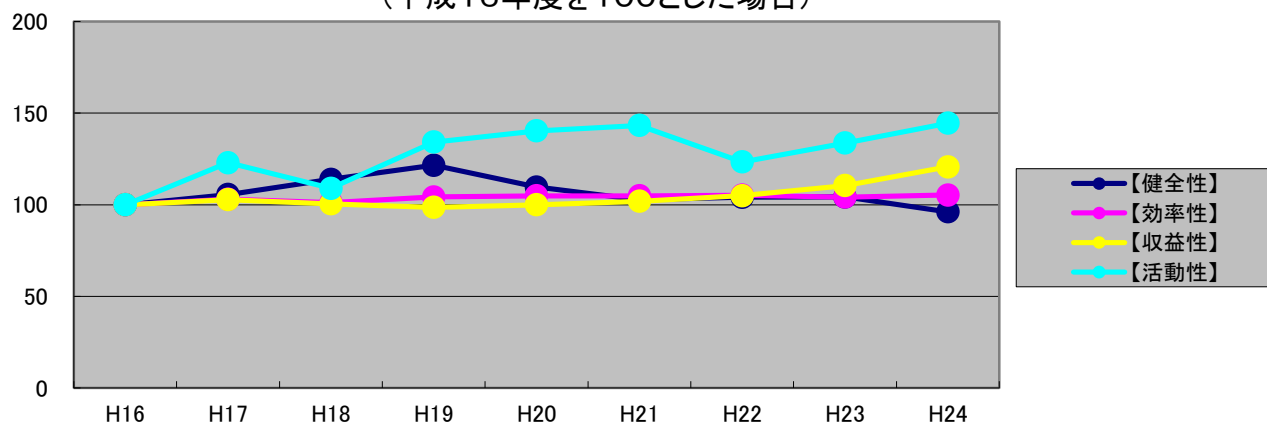
平成24年度は学生寮の暖房設備改修工事等の修繕費及び授業料免除等の奨学金が増加したことにより、前年に比べ教育経費が増えた一方で研究経費については減少しました。

■愛知教育大学の財務状況について

I 愛知教育大学財務状況の分析

(健全性・効率性・収益性・活動性について)

愛知教育大学
(平成16年度を100とした場合)



	(%)								
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
①流動資産／流動負債	87.53	98.56	114.14	128.58	108.12	95.56	98.90	99.90	86.06
②自己資本／(負債＋自己資本)	93.14	92.18	91.61	91.03	90.08	90.06	89.10	88.52	87.70
【健全性】①＋②	180.67	190.74	205.75	219.61	198.20	185.62	188.00	188.42	173.76
③人件費／業務費	85.98	82.95	84.68	81.01	80.57	79.33	79.99	80.38	79.34
④一般管理費／業務費	3.46	3.13	3.39	3.74	3.52	4.72	3.70	4.43	4.24
【効率性】(100－③)+(100－④)※	110.56	113.92	111.93	115.25	115.91	115.95	116.31	115.19	116.42
⑤(【OC】自己収入等+【科研費の明細】 科研費等の直接経費+間接経費)/ 【PL】経常収益+【科研費の明細】科研 費等の直接経費+間接経費)	33.85	34.80	34.02	33.36	33.84	34.55	35.59	37.39	40.84
【収益性】⑤	33.85	34.80	34.02	33.36	33.84	34.55	35.59	37.39	40.84
⑥教育経費／業務費	10.78	13.16	11.84	14.99	15.71	16.01	13.50	14.29	15.78
⑦研究経費／業務費	1.91	2.44	1.99	2.04	2.10	2.18	2.16	2.68	2.56
【活動性】⑥＋⑦	12.69	15.60	13.83	17.03	17.81	18.19	15.66	16.97	18.34

※【効率性】を構成する③と④は低いほど望ましいので、低くなるほどグラフが上昇するように表している

●H16を基準値100としたときの各年度の数値

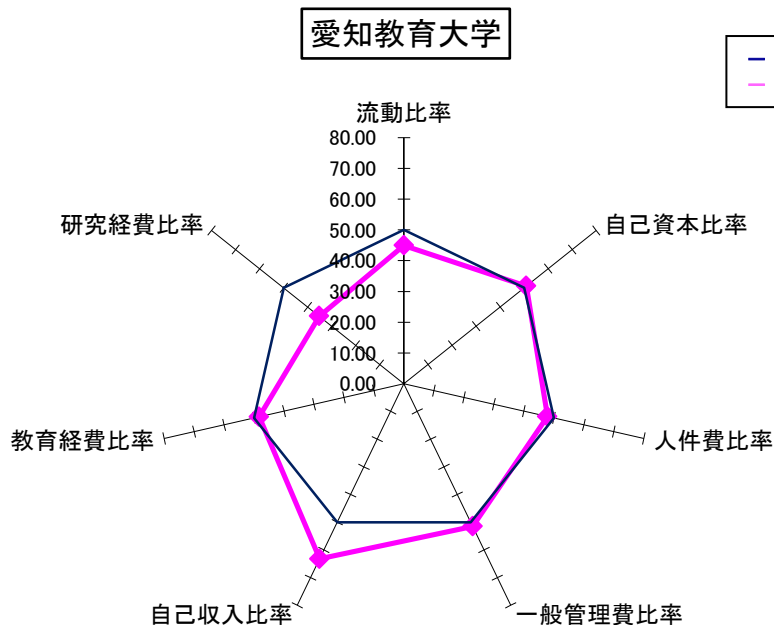
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
【健全性】	100	106	114	122	110	103	104	104	96
【効率性】	100	103	101	104	105	105	105	104	105
【収益性】	100	103	101	99	100	102	105	110	121
【活動性】	100	123	109	134	140	143	123	134	145

平成16年度（法人化1年目）から平成24年度までの財務状況の特徴として、活動性が大きく伸び、また収益性も若干伸びています。ほかの指標について大きな変化はありません。

■愛知教育大学の財務状況について

Ⅱ 平成24年度財務分析レーダーチャート

(健全性・効率性・収益性・活動性の比較)



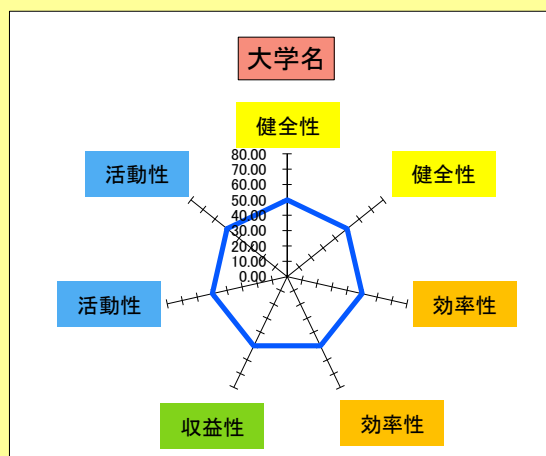
●グラフの見方

※**健全性**：継続安定的に教育研究を提供するために一定の財源が確保されているか。
(流動比率・自己資本比率)

効率性：経営が効率よく行われているか。
(人件費比率・一般管理費比率)

収益性：自立的な収益能力があり自活力があるか。
(自己収入比率)

活動性：教育研究が活発に行われているか。
(教育経費比率・研究経費比率)



財務諸表から分析した健全性・効率性・収益性・活動性について、全国11教育系大学平均を基準としたレーダーチャートです。流動比率や自己資本比率といった健全性と、人件費比率や一般管理費比率といった効率性については、全国11教育系大学平均とほぼ同じです。

収益性については全国11教育系大学平均よりも高く自活力があります。活動性は若干弱いため、さらなる努力が必要と考えています。

(参考)全国11教育系大学財務分析一覽表

(%)

	健全性		効率性		収益性	活動性	
	流動比率	自己資本比率	人件費比率	一般管理費比率		教育経費比率	研究経費比率
	流動資産/流動負債	自己資本/(負債+自己資本)	人件費/業務費	一般管理費/業務費	([oc]自己収入等+[科研費の明細]科研費等の直接経費+間接経費)/([pl]経常収益+[科研費の明細]科研費等の直接経費+間接経費)	教育経費/業務費	研究経費/業務費
北海道教育大学	107.96	85.32	75.90	3.56	37.26	18.27	3.83
宮城教育大学	90.09	87.93	74.23	4.21	30.40	18.22	4.42
東京学芸大学	96.55	94.37	78.04	3.17	37.24	14.65	4.51
上越教育大学	89.62	78.65	71.54	5.55	28.95	16.12	3.53
愛知教育大学	86.06	87.70	79.34	4.24	40.84	15.78	2.56
京都教育大学	76.72	91.03	77.76	2.65	27.36	14.01	2.52
大阪教育大学	100.86	90.95	75.69	3.28	36.69	17.97	2.89
兵庫教育大学	100.32	74.62	67.83	6.18	24.67	23.96	5.19
奈良教育大学	97.70	87.63	78.80	5.56	29.00	12.82	3.89
鳴門教育大学	122.14	81.34	77.18	4.28	23.06	13.10	4.32
福岡教育大学	84.89	88.05	80.36	5.41	39.61	14.75	2.36
平均	95.71	86.14	76.06	4.37	32.28	16.33	3.63

(出典)各大学財務諸表

■(参考)愛知教育大学基礎データ

(平成16年度～平成24年度)

入学状況(学部・大学院・専攻科)

(人)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
志 願 者	3,828	4,083	4,129	3,307	3,575	3,643	3,966	4,357	4,011
合 格 者	1,185	1,223	1,203	1,152	1,202	1,238	1,213	1,202	1,216
入 学 者	1,085	1,127	1,121	1,085	1,096	1,150	1,137	1,130	1,123

学生数(学部・大学院・専攻科)

(各年度5月1日現在, 単位: 人)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
收容定員数	3,870	3,870	3,870	3,870	3,870	3,870	3,830	3,830	3,842
学 生 数	4,118	4,196	4,218	4,221	4,242	4,303	4,308	4,364	4,370
うち留学生数	59	56	41	29	32	29	31	39	46

附属学校幼児・児童・生徒数

(各年度5月1日現在, 単位: 人)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
幼 稚 園	159	157	159	156	158	156	151	152	148
小 学 校	1,552	1,540	1,538	1,528	1,516	1,514	1,496	1,495	1,445
中 学 校	998	995	1,001	1,001	992	993	1,001	989	981
高 等 学 校	544	550	538	574	574	567	566	584	587
特別支援学校	29	29	29	30	30	30	33	34	35
合 計	3,282	3,271	3,265	3,289	3,270	3,260	3,247	3,254	3,196

役員・教員及び職員数

(各年度5月1日現在, 単位: 人)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
役 員	7	7	7	7	7	7	7	7	7
大 学 教 員	276	269	269	261	265	261	257	255	255
附属学校教員	187	184	186	186	184	187	187	188	188
事 務 職 員	152	151	143	136	141	141	141	137	143
合 計	622	611	605	590	597	596	592	587	593

光熱水量

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
電 気 (千kwh)	6,455	6,418	6,060	6,226	6,185	6,202	6,195	6,031	5,976
都 市 ガ ス (km³)	193	245	188	194	181	195	205	209	209
重 油 (kℓ)	356	343	295	301	220	219	132	99	85
水 道 (市水) (km³)	194	186	163	149	151	145	121	87	58
水 道 (井水) (km³)	－	－	－	－	－	－	－	36	65

附属図書館

(各年度末現在, 単位: 人, 冊)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
入館者数	239,604	234,095	205,903	209,932	212,713	207,041	204,618	220,876	217,860
蔵書数	678,846	683,612	693,099	684,153	692,801	663,935	640,575	634,710	633,127
雑 誌 種類数	10,234	10,254	10,274	10,233	10,279	10,420	10,486	10,480	10,494

土地・建物

(平成24年5月1日現在, 単位: m²)

区分		土地	建物	区分		土地	建物
刈 谷	大学, 附属高等学校, 職員住宅	488,136	95,714	豊 田	生駒野外実習地	7,357	0
名古屋	附属名古屋小学校, 附属名古屋中学校, 附属幼稚園	55,228	15,714	研 修 施 設	伊良湖臨海教育実験実習施設	1,502	509
岡 崎	附属岡崎小学校, 附属岡崎中学校, 附属特別支援学校, 六供野外実習地, 職員住宅	85,745	18,276	その他	庄内川艇庫	837	261
				合 計		638,805	130,474

おわりに

このレポートは、愛知教育大学の財務諸表および財務状況の分析について、図表や注釈等を用いてできる限りわかりやすく解説するよう努めました。しかしながら、まだまだわかりにくい部分があるため、よりわかりやすくすることが今後の課題として考えています。

本学では運営費交付金の削減等に対応し、さらなる経費の節減に努める一方で、教育研究の質を低下させないため、適切な資源配分を行うとともに、外部資金の獲得を積極的に進めていきます。

なお外部資金について、平成24年度科学研究費助成事業の採択金額が1億円を超えたことから、以降もこれを堅持するとともに、教育研究基金の有効活用や受託研究・受託事業及び寄附金のさらなる獲得に努めます。

経費の節減について、本学は一般会計予算の約8割を人件費が占めているため、様々な手段を講じていくとともに、その他の経常的な経費については、不断の見直しを行い、よりいっそうの経費の削減に取り組めます。

最後に、このレポートを読んでもらった方々が、愛知教育大学の財政面に関する理解を深めていただければ幸いです。

どうぞ、今後とも愛知教育大学をよろしくお願いいたします。



国立大学法人

愛知教育大学

「財務レポート2012 -Financial Report 2012-」

国立大学法人 愛知教育大学

財務部財務企画課企画・分析グループ

財務分析担当

〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1

TEL:0566-26-2136 FAX:0566-26-2130

E-mail: zaimu@m.auecc.aichi-edu.ac.jp

大学URL: <http://www.aichi-edu.ac.jp/>

発行日:平成26年2月18日